



2020年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月3日

上場会社名 レーザーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6920 URL https://www.lasertec.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡林 理
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 内山 秀 TEL 045-478-7111
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 2020年3月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第2四半期の連結業績 (2019年7月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	19,948	18.5	7,988	55.2	7,948	54.3	5,593	45.3
2019年6月期第2四半期	16,837	61.1	5,148	57.1	5,150	56.4	3,848	59.3

(注) 包括利益 2020年6月期第2四半期 5,707百万円 (52.0%) 2019年6月期第2四半期 3,755百万円 (45.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	62.03	61.98
2019年6月期第2四半期	42.67	42.64

(注) 当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期第2四半期	60,766	35,417	58.2	392.51
2019年6月期	50,055	31,107	62.1	344.72

(参考) 自己資本 2020年6月期第2四半期 35,395百万円 2019年6月期 31,086百万円

(注) 当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	16.00	—	31.00	47.00
2020年6月期	—	31.00	—	—	—
2020年6月期 (予想)	—	—	—	24.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い2020年6月期 (予想) の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額で記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2020年6月期 (予想) の期末の1株当たり配当金は48円となります。また、2020年6月期 (予想) の合計の1株当たり配当金予想につきましては、株式分割の実施により単純計算できないため表示しておりません。

3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	39.0	14,000	76.3	14,000	78.7	10,000	68.5	110.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式数を除く）により算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：有
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期2Q	94,286,400株	2019年6月期	94,286,400株
② 期末自己株式数	2020年6月期2Q	4,108,486株	2019年6月期	4,108,392株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期2Q	90,177,965株	2019年6月期2Q	90,178,160株

（注）当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

当社は、2020年2月4日（火）に機関投資家及びアナリスト向けの第2四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催にあわせて当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	10
(1) 品目別生産実績	10
(2) 品目別受注高及び受注残高	10
(3) 品目別販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、成長が鈍化しつつも堅調に推移しましたが、米中間の貿易摩擦を始めとした保護主義的な通商政策や地政学的な情勢をめぐりその先行きの不透明感がより強まりました。

当社グループの主要販売先である半導体業界では、CPU（中央演算処理装置）の供給不足などによりPC及びデータセンター関連の需要が低迷し、スマートフォンの出荷も2年連続で前年割れとなりました。データ保存に使われるメモリーは生産調整が行われ、価格下落が長期間に渡って継続すると共に、メモリーメーカーでは投資抑制が続きました。しかしながら、ロジックデバイスメーカーの最先端分野では次世代のEUV（極端紫外線）リソグラフィを用いた半導体製造が量産のステージに入りつつあり、大手デバイスメーカーやマスクブランクスメーカーがEUV関連分野でさらに積極的な投資を続けています。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は199億48百万円（前年同期比18.5%増加）となりました。

品目別に見ますと、半導体関連装置が158億66百万円（前年同期比29.3%増加）、その他が13億16百万円（前年同期比47.0%減少）、サービスが27億65百万円（前年同期比33.1%増加）となりました。

連結損益につきましては、営業利益が79億88百万円（前年同期比55.2%増加）、経常利益が79億48百万円（前年同期比54.3%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益が55億93百万円（前年同期比45.3%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は607億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ107億10百万円増加いたしました。これは主に、仕掛品が63億28百万円、受取手形及び売掛金が21億8百万円、現金及び預金が11億21百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、当第2四半期連結会計期間末残高は253億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ64億円増加いたしました。これは主に、前受金が26億54百万円、流動負債のその他が17億26百万円、買掛金が13億2百万円増加したことによるものであります。

株主資本にその他の包括利益累計額及び新株予約権を加えた純資産合計は354億17百万円となり、また自己資本比率は58.2%となりました。

②キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ11億20百万円増加し、142億41百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、40億73百万円の収入（前年同期比38.4%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益79億48百万円、その他の増減額30億10百万円、前受金の増加額26億33百万円などの収入要因が、たな卸資産の増加額67億36百万円、売上債権の増加額20億81百万円、法人税等の支払額14億79百万円などの支出要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、15億88百万円の支出（前年同期比482.0%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出10億3百万円、無形固定資産の取得による支出5億76百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、14億円の支出（前年同期比41.0%増）となりました。これは主に、配当金の支払額13億97百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、売上は2019年8月7日に公表した予想から変更はありません。利益の面では、販管費の抑制により営業利益及び経常利益の増加を見込んでおりますが、研究開発控除の縮小等による税金費用の増加で純利益は当初予想通りとなる見通しです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,185,860	14,307,230
受取手形及び売掛金	4,313,818	6,422,497
仕掛品	15,479,479	21,808,266
原材料及び貯蔵品	3,278,609	3,702,726
その他	3,589,280	3,844,227
貸倒引当金	△5,990	△8,492
流動資産合計	39,841,058	50,076,456
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,457,654	2,412,144
機械装置及び運搬具(純額)	1,030,031	880,828
工具、器具及び備品(純額)	309,310	392,610
リース資産(純額)	3,190	24,420
土地	4,254,773	4,254,773
建設仮勘定	—	1,029
有形固定資産合計	8,054,960	7,965,806
無形固定資産	462,664	912,331
投資その他の資産		
投資有価証券	478,373	597,885
繰延税金資産	1,113,574	1,099,356
その他	105,135	114,407
貸倒引当金	△95	—
投資その他の資産合計	1,696,987	1,811,648
固定資産合計	10,214,612	10,689,786
資産合計	50,055,671	60,766,243

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,843,695	3,146,355
未払法人税等	1,433,588	2,359,648
前受金	12,234,776	14,889,025
賞与引当金	—	78,312
役員賞与引当金	281,800	311,100
製品保証引当金	327,991	114,755
品質補償引当金	230,344	105,594
その他	2,081,210	3,807,439
流動負債合計	18,433,406	24,812,231
固定負債		
退職給付に係る負債	227,931	251,566
資産除去債務	218,939	219,006
その他	67,888	66,331
固定負債合計	514,758	536,904
負債合計	18,948,164	25,349,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	931,000	931,000
資本剰余金	1,080,360	1,080,360
利益剰余金	29,985,983	34,181,746
自己株式	△977,387	△977,713
株主資本合計	31,019,955	35,215,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	221,898	305,185
為替換算調整勘定	△155,846	△124,969
その他の包括利益累計額合計	66,051	180,216
新株予約権	21,498	21,498
純資産合計	31,107,506	35,417,107
負債純資産合計	50,055,671	60,766,243

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
売上高	16,837,945	19,948,645
売上原価	7,334,168	8,279,332
売上総利益	9,503,776	11,669,313
販売費及び一般管理費	4,355,000	3,680,418
営業利益	5,148,775	7,988,894
営業外収益		
受取利息	2,977	2,213
受取配当金	6,124	6,596
固定資産賃貸料	1,101	1,048
その他	4,134	4,289
営業外収益合計	14,339	14,148
営業外費用		
固定資産除却損	10	110
為替差損	12,158	54,422
その他	527	213
営業外費用合計	12,696	54,745
経常利益	5,150,418	7,948,297
税金等調整前四半期純利益	5,150,418	7,948,297
法人税、住民税及び事業税	1,568,262	2,375,759
法人税等調整額	△266,158	△20,984
法人税等合計	1,302,103	2,354,775
四半期純利益	3,848,314	5,593,521
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,848,314	5,593,521

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	3,848,314	5,593,521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△97,753	83,287
為替換算調整勘定	4,818	30,876
その他の包括利益合計	△92,934	114,164
四半期包括利益	3,755,379	5,707,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,755,379	5,707,685
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,150,418	7,948,297
減価償却費	223,114	410,862
固定資産除却損	10	110
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	622	2,362
賞与引当金の増減額 (△は減少)	91,202	72,753
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△54,000	29,300
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	173,682	△213,394
品質補償引当金の増減額 (△は減少)	459,907	△124,749
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	47,718	22,931
受取利息及び受取配当金	△9,102	△8,810
為替差損益 (△は益)	18,731	△16,720
売上債権の増減額 (△は増加)	△659,253	△2,081,620
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,138,952	△6,736,620
仕入債務の増減額 (△は減少)	391,304	595,550
前受金の増減額 (△は減少)	2,356,581	2,633,143
その他	133,116	3,010,604
小計	7,185,102	5,543,999
利息及び配当金の受取額	9,098	8,806
法人税等の支払額	△576,513	△1,479,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,617,688	4,073,793
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△203,623	△1,003,818
無形固定資産の取得による支出	△22,598	△576,601
無形固定資産の売却による収入	—	89
差入保証金の差入による支出	△46,735	—
その他	—	△8,160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△272,958	△1,588,490
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△991,960	△1,397,759
その他	△1,034	△2,798
財務活動によるキャッシュ・フロー	△992,995	△1,400,558
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24,106	35,714
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,327,627	1,120,459
現金及び現金同等物の期首残高	10,107,234	13,120,550
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,434,861	14,241,010

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2018年3月30日。以下「収益認識会計基準」という。)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2018年3月30日)が2018年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、以下の変更を行いました。

(1) 製品の販売

製品販売取引については、製品販売と無償メンテナンスサービスを別個の履行義務として識別し、製品販売は資産の支配が顧客に移転することにより履行義務を充足した時に収益を認識し、無償メンテナンスサービスはメンテナンス期間にわたり履行義務を充足するにつれて収益を認識しています。

(2) 有償メンテナンスサービスの提供

有償メンテナンスサービスについては、サービスの支配が顧客に移転することにより履行義務を充足した時、またはメンテナンス期間にわたり履行義務を充足するにつれて収益を認識しています。

収益認識会計基準等の適用にあたっては、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高が770,102千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ601,827千円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割及び定款の一部変更)

当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で株式分割及び定款の一部変更を行っております。

1. 株式分割及び定款の一部変更の目的

当社株式の流動性を高めて、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2019年12月31日(火曜日)(実質上12月30日(月曜日))最終の株主名簿に記録された株主の所有普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式総数	: 47,143,200 株
② 今回の分割により増加する株式数	: 47,143,200 株
③ 株式分割後の発行済株式総数	: 94,286,400 株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	: 256,000,000 株

(3) 日程

① 基準日公告日	2019年12月13日(金曜日)
② 基準日	2019年12月31日(火曜日)
③ 効力発生日	2020年1月1日(水曜日)

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

「1株当たり情報」は当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しており、これによる影響については、当該箇所に記載しております。

3. 定款の一部変更

(1) 変更の理由

株式の分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2020年1月1日（水曜日）をもって、当社定款の一部を次のとおり変更いたしました。

(2) 定款変更の内容

(下線は変更部分)

現行定款	変更後
第1条～第5条（条文省略）	第1条～第5条（現行どおり）
（発行可能株式総数）	（発行可能株式総数）
第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>128,000,000株</u> とする。	第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>256,000,000株</u> とする。
第7条～第50条（条文省略）	第7条～第50条（現行どおり）
（新設）	付則24. この定款は2020年1月1日から改定実施する。

(3) 日程

- ① 取締役会決議日 2019年11月25日（月曜日）
- ② 効力発生日 2020年1月1日（水曜日）

4. その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

3. 補足情報

(1) 品目別生産実績

第2四半期連結累計期間における生産実績を品目ごとに示すと、次のとおりであります。

品 目		前 期	当 期	対前年同四半期増減率
		千円	千円	%
製 品	半導体関連装置	16,745,861	29,374,680	75.4
	その他	1,780,562	1,393,973	△21.7
	小計	18,526,423	30,768,653	66.1
サービス		2,077,380	2,765,479	33.1
合計		20,603,804	33,534,132	62.8

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 品目別受注高及び受注残高

第2四半期連結累計期間における受注状況を品目ごとに示すと、次のとおりであります。

品 目		受 注 高			受 注 残 高		
		前 期	当 期	対前年 同四半期 増減率	前 期	当 期	対前年 同四半期 増減率
		千円	千円	%	千円	千円	%
製 品	半導体関連装置	23,341,468	37,671,183	61.4	45,532,667	73,846,288	62.2
	その他	772,384	660,088	△14.5	2,964,044	1,941,618	△34.5
	小計	24,113,852	38,331,272	59.0	48,496,711	75,787,907	56.3
サービス		2,153,515	2,925,391	35.8	813,905	1,081,010	32.8
合計		26,267,367	41,256,663	57.1	49,310,617	76,868,918	55.9

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 受注高には受注取消・変更等による調整額が含まれております。
3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 品目別販売実績

第2四半期連結累計期間における販売実績を品目ごとに示すと、次のとおりであります。

品 目		前 期	当 期	対前年同四半期増減率
		千円	千円	%
製 品	半導体関連装置	12,275,074	15,866,839	29.3
	その他	2,485,489	1,316,326	△47.0
	小計	14,760,564	17,183,166	16.4
サービス		2,077,380	2,765,479	33.1
合計		16,837,945	19,948,645	18.5

- (注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。